



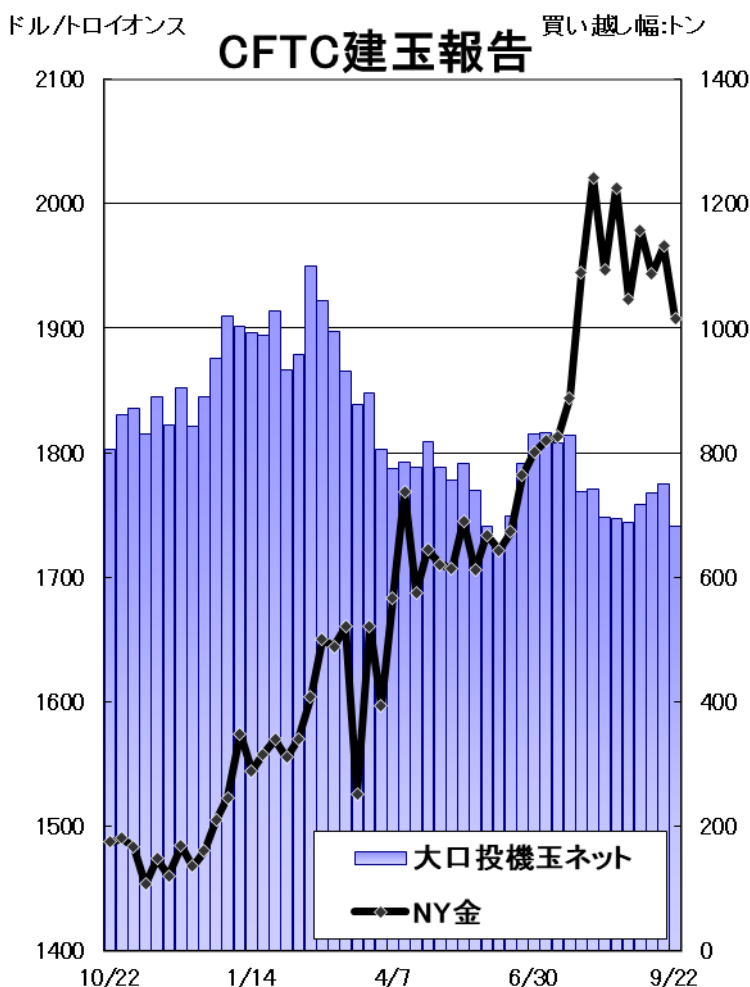
CFTC建玉報告:NY金(9月22日時点)

米商品先物取引委員会(CFTC)が9月25日に発表した建玉報告によると、22日時点のニューヨーク商品取引所(COMEX)金先物市場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は21万9060枚となり、前週比2万1917枚縮小。期間中、投機筋は買いポジションを減らし、売りポジションを増やした。

期間中のNY金は下落。欧州全土での新型コロナウイルス感染者急増を背景に、ロックダウン再導入への警戒感が強まり、先行きの景気に対する懸念が広がった。また、国際調査報道ジャーナリスト連合(ICIJ)と提携メディアは21日、大手金融機関のマネーロンダリング(資金洗浄)疑惑を報道。これらをきっかけに、対主要国通貨でのドル高や株安が進む中で、金も追隨して下落した。

また、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長は22日の下院金融サービス委員会での議会証言で、景気の力強い回復と経済への長期的打撃抑制のため、可能な政策手段を講じる決意を改めて表明。米国ではギンズバーグ連邦最高裁判事の死去を受けた後任選で議会与野党の対立が見込まれ、新型コロナ危機に対応した追加経済対策の妥結がさらに不透明になっていることなど、投資家のリスク選好姿勢が強まる中、安全資産としてドルが買われ、対主要国通貨でのドル高が進行。ドル建てNY金は割高感からの売りや手じまい売りなどが入ったことも下落要因となった。

NY金	終値	買い越し幅	
05/26	1705.6	237,914	740.0
06/02	1734.0	219,034	681.3
06/09	1721.9	208,613	648.9
06/16	1736.5	224,348	697.8
06/23	1782.0	251,957	783.7
06/30	1800.5	266,670	829.4
07/07	1809.9	267,358	831.6
07/14	1813.4	262,428	816.2
07/21	1843.9	266,436	828.7
07/28	1944.6	236,801	736.5
08/04	2021.0	238,746	742.6
08/11	1946.3	224,053	696.9
08/18	2013.1	223,518	695.2
08/25	1923.1	221,038	687.5
09/01	1978.9	230,796	717.9
09/08	1943.2	236,473	735.5
09/15	1966.2	240,977	749.5
09/22	1907.6	219,060	681.4
前週比	-58.6	-21,917	-68.1



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル フューチャーズ・24

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。商品先物取引業者 日本商品先物取引協会会員 当社お客様相談窓口(東京・本社) 0120-770-266(平日 8:30~17:00)、日本商品先物取引協会相談センター東京本部 03-3664-6243。